

令和6年度第5回和田区地域協議会 次 第

日時：令和6年10月16日（水）午後6時30分～
会場：ラーバンセンター 第4研修室

1 開会

2 自主的な審議

(1) 和田区の地域課題や地域活性化に向けたアイデアについて

3 事務連絡

4 閉会

【次回協議会 11月20日（水）午後6時30分～：ラーバンセンター】

【次々回協議会 12月18日（水）午後6時30分～：ラーバンセンター】

和田区の地域の課題、活性化に向けたアイデア一覧

分類	提案	内容等	関係者	備考
地域防災	地域の防災意識、防災力の推進	・和田区では防災意識があまり高くはない ・防災士会和田支部を立ち上げる		R5年度に春日区地域協議会で春日支部立ち上げ
	防災食の試食の実施事例	・防災訓練の際、町内で防災食の試食を実施した ・各家庭で話題にあがればそれで一つの前進になる		
観光スポット	楽しく歩ける散策道の整備	・矢代川沿いの舗装道路に距離がわかるメモリやイラスト等を描き楽しく歩けるように整備する		
	新潟市(新津)での遊歩道の整備状況	・新津の遊歩道では東屋やトイレが整備され、大勢の人が歩いていた ・東屋やトイレの維持管理の主体は市か ・花の名前の看板等、遊び心を取り入れる		
	道路沿いの塀のイラスト事例	・道路沿いの塀に高さ1メートル、長さ10メートルくらいの大きさでイラストが描かれているが、見ている人は少ない		
	田んぼアート	・ほ場整備で大きくなった田んぼで田んぼアートを行う		
	脇野田通りでの市の復活	・上越妙高駅の開業時に脇野田通りで月1回程度開催されていた農産物の市を再開する		
	釜蓋遺跡への案内看板の設置	・駅からも駅舎を出てからも遺跡の場所がわかりにくい		市文化行政課が西口に案内看板を設置予定
環境整備	岡原交差点周辺の清掃	・地下道を楽しく歩けるように整備する		
	岡原交差点周辺のゴミの投棄問題	・岡原交差点の道路沿いの草刈りは隣接の耕作者が行っている ・スーパーの袋に入ったごみやペットボトル等を片付けてから草刈りを行うのが現状 ・看板や監視カメラを設置して投棄を防ぐ		
	岡原～上越妙高駅のポプラ並木の維持管理	・ポプラ並木の根が歩道に張り出しひび割れが生じている ・幹の成長に伴い交差点での見通しに支障している		
	ポプラ並木が植えられた経緯	・市道を拡幅したときに、町内の要請で市が植えたものであり、市が管理している ・歩道の根の隆起が問題になっており、地元から伐採の要望が出ている		
交通環境	各町内から駅への交通手段の整備	・各町内からの駅への交通手段について、上越妙高駅を経由する路線がない ・上越妙高駅を経由するバス路線を何とかできないか		
	公共交通の見直し	・コミュニティバスの導入		
地域の一体感	体協の運動会の活性化	・和田区の運動会の活性化		
	体協の運動会の参加状況について	・いろいろなイベントも兼ねて運動会を開催すればまた盛り上がる		
	「地域の宝」への理解を深め魅力ある地域づくり	・地域の宝の普及や地元への誇りを育むことに活用 ・まだ埋もれている文化財等を掘り起こす		
	地域のお宝等を冊子にまとめ和田区の一体感を醸成する	・町内のことがわからない、知らないという委員が多い ・矢代川を挟んで東西に分かれている ・自分の町内で自慢できるお宝や伝統行事、遺跡等を募集して冊子にまとめ、和田区全体で共有することで一体感を醸成する		

分類	提案	内容等	関係者	備考
高齢者福祉	高齢者を支え合える地域づくり	・すこやかサロンに加えて、高齢者が積極的に体力づくりができる環境づくり		
	高齢者と子ども交流施設をつくる	・大人も入って遊べるような場所があるといい		
次世代育成	祭りの継承・復活	・人を集める、活性化させる、元気づけるのは祭りが一番		
	祭の開催による若者の交流の場づくり	・人を集める、活性化させる、元気づけるのは祭りが一番		
	子ども会の存続に向けた町内をまたいでの交流推進	・町内単独では子ども会の存続が厳しい ・町内をまたいだ子ども会のイベントの実施		
	子どもたちが将来も和田区に住み続けてもらうよう小学校を連携した取組	・和田小学校、大和小学校の両校児童を対象にした放課後勉強室等を開催し、子どもたち同士が交流できるといい		
空き家活用	空き家改修、移住定住の促進	・移住を促進することによって、農業の後継者を探す		
	空き家について	・市や国、県の補助金を活用して空き家をリノベーションするための勉強会などの機会を設ける		
	妙高市の空き家バンクの事例	・妙高市では、市が空き家バンクを運営しておりホームページで物件を紹介している		
	古民家を活用した親子の広場の事例	・島田下新田の古民家で、小さな子どもと親を対象にした無料開放イベントが開催された		
地域の声	地域住民や団体からも意見を聞く	・住民へのアンケートの実施や町内会やその役員方との意見交換の場を作る		
	団体等から意見聞きたい	・地域の団体等の意見を聞き、協力して問題解決に向かえば市へのアピールも強くなる		
和田区の広域的なボランティアグループの設立	・教員経験者や防災士、看護師等の人材バンクを作り、小中学校で必要なときに活用できるよう整備する		城西中学校の地域ボランティア制度	
市全体の課題を考える	・生活基盤としての地域医療の再編に係る情報収集			